



子どもピーマン「ピー太郎」
宮城県東松島市
木村 昭裕さん 周子さん

うちの家族はピーマンが大好きなのですが、この地域ではナスやキュウリに比べて、売れ行きは今ひとつ。ならば苦みの少ないこの品種をと考え、試作に申し込みました。

4月10日に育苗箱へ播種し、小さめのポットに移植。6月10日にハウスと露地へ定植しました。生育に大差はなく、全般に普通ピーマンよりおとなしめ。防除は植え穴に害虫避けの粒剤を施しただけですが、同じハウスのトマトやナスに病害虫が発生して手間どる中、「子どもピーマン」だけは被害が出ず、尻腐れの発生もなし。主力のメロンや米の世話もあるので、楽に管理できるのは助かりました。

一つ悩んだのは、適期のサインだという先端のひび割れが、なかなか出なかった点です。7月半ば、サインを待ちきれずにいくつか収穫してみたところ、肉厚で食べごたえがあってジュースで、十分おいしい。もっとおいしくするため、次はひび割れを待ちましたが、意外と時間がかかり、根気が必要だと感じました。

出荷するのは、3カ所あるJAの直売所です。ただ、最寄りの店は年配のお客さんが多く、目新しい野菜はポップや口頭でアピールしてもなかなか売れません。出しては持ち帰りの繰り返しです。でも、がまんして出し続ければ、少しずつ覚えてリピートしてくれるようになる。「子どもピーマン」ならそうできると思います。時間は少しかかっても、次もまた作って出し続けるつもりです。



↑追肥は1番果の収穫後から定期的に通路へ施し、あとは草勢を見ながら株元に液肥も施用した。



↑実つきは普通のピーマンとほぼ同等。先端のひび割れが現れるまで、少し時間がかかった。



スイカ「シュガームーン」「カメハメハ」
北海道七飯町
浅利 繁さん 悦子さん

野菜作りは趣味程度に…の予定が、5年前、たまたま手にした「タキイ最前線」によってがらりと変わりました。作るものが増えて、利用し始めた資材店が直売所を出店したため、私たちも出荷するようになったのです。「シュガームーン」と「カメハメハ」は、直売所向けにちょうどいいと思いました。

4月13日に播種、1週間程度で発芽。6月4日に3分の1はハウスへ、残りは露地にトンネルをかけて定植しました。本葉5枚で摘芯し、小づる4本仕立てに。あとは放任で、受粉も八チまかせでしたが、気がつけば茂みの中に実がゴロゴロしていました。出来は露地もハウスも変わりなく、中玉の「シュガームーン」は大玉と間違うほどだし、「カメハメハ」も小玉にしては大きめの実が数多くつきました。適期を果実付近の小葉と巻きひげの枯れ具合で判断し、7月末に試しどりをしたところ、若くてもかなりの甘さ。出荷期にはすばらしく甘くなりました。

直売所では丸ごとでもカットでも大好評。「シュガームーン」は立派だし、「カメハメハ」は見て驚き食べてまた驚くといった具合です。並べれば約30分で完売と、こちらも驚くほどでした。

これからもいろんな品種を作りたい。めずらしい野菜は手間もかかりますが、それを買うのが直売所の醍醐味。だから、キャッチコピーだけでなく、お客さんやスタッフの感想も加えてアピールし、手にとってもらえるよう努力しています。おいしいものを普通に作るだけでなく、「遊び心」を大切に、目新しいものを作り続けたいと思います。



↑元肥に堆肥、米ぬか、複合有機肥料、炭酸カルシウムを入れ、追肥はなし。有機中心で作る野菜は甘いと好評。写真は「シュガームーン」。



←多雨だったが両品種とも実割れはなし。「カメハメハ」も手間は少し多いが、甘さは十分すぎるほど。

試作モニター大募集

※お預かりした個人情報は、編集に付随する目的以外で使用いたしません。

※当選されたモニター様へは、12月上旬ごろに試作タネを発送させていただきます（当選発表は当選者様への発送をもって代えさせていただきます。個別に当否の連絡はいたしませんのでご了承ください。）

本誌への掲載を前提とした試作モニターを、営利生産者（直売所出荷されている方も含みます）を対象に募集します。試作タネの品種は、次の通りです。

1 「桃太郎ゴールド」トマト

年々にぎやかになるトマトの売り場。大玉に中玉、ミニにフルーツトマトなど多彩な品種が並ぶ中、意外と少ないのが大玉の黄色トマト。「桃太郎ゴールド」は本格派の大玉黄色トマト。おいしく作りこなせば定位置確保のチャンス。



2 「紅まくら」スイカ

独特の甘さを持ち、消費者受けの高い「紅まくら」。市場関係者の食べ比べ試食会でも常に上位の評価を受ける食味をもつ。産地では味と精度にこだわる出荷組合にファンが多い品種。



3 「三太郎」ダイコン

栽培の幅が広く、時期を選ばず作りやすいため、年々評価と人気上がるヒット品種。晩抽性でス入りが遅く、圃場に長く置くことや、栽植の仕方でも大きさを好みに作れる自由度の高さで栽培場所を選ばない。



3品種の中から、試作ご希望のものを1つ選んでご応募ください。厳選のうえ、各10名様（計30名様）に各小袋相当の試作をお願いいたします（苗での提供はできません）。当選された皆さまには試作タネ発送の後、モニターをお願いします。また、こちらから取材させていただく場合もございますので、ご了承のうえ、ご応募ください。

■応募要項

ハガキに「試作タネ希望」の応募券（次頁左下）を貼付のうえ、1～3から試作ご希望の番号、連絡先（氏名・郵便番号・住所・電話番号）、現在の栽培状況（栽培品目、出荷先、出荷時期）、本誌入手先（種苗店名等）を明記し、試作モニター係宛までご応募ください。（応募先は右記）

タキイ品種栽培投稿募集!

試作モニター品種以外でも、あなたが栽培されたタキイ品種の感想、フリーダーも気付いていない品種の意外な特性や生かし方、こんな作型でできましたなど、投稿お待ちしております。（宛て先は試作モニター応募先と同じ住所、広報出版部読者投稿係宛にて）

■応募締切

2013年11月30日到着分まで

■応募先

〒600-8686 京都市下京区梅小路通猪熊東入
タキイ種苗株式会社 広報出版部
試作モニター係 宛

試作タネ希望
2014
冬春号